

中札内より元気いっぱい!

北海道中札内高等養護学校 校長室より

第30号

令和5年1月23日(月)

ファーム自然さんへ感謝の気持ち

いつも普通科の作業学習でお世話になっている「ファーム自然」様へ普通科の2年生が一年間のお礼を込めて訪問しました。

昨年12月にお伺いする予定でしたが、1月に予定を変更して行ってきました。

いつも野菜を入れる箱の組み立てなどに携わらせていただいておりますが、普通科の生徒たちは、作業学習で触れた馴染みの深い段ボールのミニチュアを作成。ミニ段ボールに羊毛フェルトで作ったニンジンと詰めてプレゼントしました。本物そっくりに作られたミニチュアに、柳沼さんも思わずにっこり(^^)/でした。

最後に日高山脈と青空をバックに記念撮影をしました。
一年間本当にお世話になりました!



やっぱりこの学校はきれいですよ



ある作業時間。

廊下を清掃していた家庭総合科の生徒たちに、いつもトイレを清掃して下さる清掃業者の方が声をかけてくださいました。

「いつもがんばっていますね。私は、いろいろな建物で仕事をするけれど、この学校はいつもきれいだと思っています」とのこと。その言葉にとっても嬉しそうに「ありがとうございます。うれしいです」と答える生徒たち。満面の笑顔でやり取りしているそんなやりとりを目撃できて、とてもうれしくなりました(^^)/



教育長からの思いがけないプレゼント

3学期がスタートし、中札内の上田禎子教育長が3年生のHくんに会いに来てくださいました。

以前サッカー部が、全国大会の報告に役場に伺った際、教育長から「サッカーワールドカップの優勝はどこだと思う?」と聞かれました。当時、ベスト4まで決まった頃のやりとり。4名の生徒が偶然1つずつ別な国を答えたとに「当たった人にプレゼントを届けますね」と笑顔でおっしゃった教育長が、「アルゼンチン」と答えたHくんに約束通りのプレゼントを届けてくださったのです。

Hくんは「覚えててくださったの?」と本当にびっくり!教育長からの「これからも頑張る」というメッセージを受け取ることができました。

いつも中高養の生徒の活躍を温かく見守ってください、ありがとうございます。

